



# WE, JOKERS

英語のジョークを楽しむ会報

No.32 August 10, 2012

- ジョークの心得三か条:
1. ジョークは心のゆとりであり、人生の潤滑油です。
  2. ジョークで言語の壁に挑むのは知的快感です。
  3. ジョークは簡潔が至上です。

## ジョークと私

## 強き者、汝の名は...

舟崎 正敏



もう引退しましたが長年総合商社に勤務し機械を扱ってきました。物が機械だけに、これからの

国、または先進国（といっても先に進んだ国という意味での）つまり文明発祥の国とのお付き合いが中心でした。駐在した文明発祥の地二カ国について joke がらみのお話をいたします。

### ●イラク

Joke など、とんでもない、命がけという国でした。平和でこそ joke が言えるわけで、今日本にいて joke を楽しむ会に加われるのは、なんたる幸せかと思っております。

なにしろ当時はサダム・フセイン全盛で、国民 4-5 人に 1 人は秘密警察と言われ、臨時で指名され、ある期間活動し、報告を義務づけられる臨時秘密警察員制度もあり、政治、経済の joke など言おうものなら、すぐ監獄行きです。

赴任して半年後にイランとの戦争がはじまり（いわゆるイライラ戦争）、ますます秘密警察の監視は厳しくなり、外人は誰でもスパイの可能性ありとて、なんと臨時に指名された現地人の同僚に監視をうけたことがありました。

御用新聞の内容そのものが joke でした。

1. 「勝利し、敵兵 2 万人殺した」と、毎日 2 週間くらい連続で記事が書かれ、その後もぼつぼつと記事が出た。——イランの兵隊がい

なくなるはずですが。

2. バクダッド近郊の発電所が爆撃で燃えたが損害は軽微。——燃料タンクがやられ、3 日 3 晩燃え、町から火が見えたので、新聞に書かざるを得なかったのでしょう。車でも 3 分でも燃えたら使い物にならないわけで、3 日燃えた発電所の損害が軽微などということはありません。しかし損害が軽微だと聞き、そう信じていた日本人もいました。戦争は恐ろしい。

### ●インド

持参金が少ないとお嫁さんが殺される(台所で油を使って料理をしていたら、サリーに火がついて大やけどを負い死んだという話になってしまう訳ですが)などということが起こる国で、女性の立場が弱いことで知られています、

小生としては女房教育には大変よい国だと思ひ、赴任。早速向う 3 軒両隣に、そのうち家族も来るがまずはとて挨拶にゆきました。家に招き入れられ、家族を紹介されましたが、どの家でも奥方は強そうで、旦那は存在感が薄いと感じられました。

現地社員に、インドは女性の地位が低いと聞いていたが、と言ったところ、そうだ、それがインドの社会問題だという返事。

ではお宅ではどうかと尋ねたところ、いや我が家では——と言葉を濁しました。そしておじいさんから聞いた話だとて、昔インドがたくさんの国にわかれていたころの話をしてくれま

した。

昔インドのアッサム地方に小国があり、そのマハラジャが宮殿前の広場に家来および城下町に住む男達を集め演説をした。

諸君、我が王国は強大な国に囲まれている。周辺の国々は虎視眈々と我が国を狙っている。従って我が国の男どもは強くなければならない。

しかるに聞くところによれば、最近では女房の機嫌をとり、その鼻息を伺うという軟弱な男が増えたということである。これでは我が国は危ない。

従って、参考までに実態調査をしてみたい。怒らないから正直に回答してほしい。この広場を半分ずつ2つにロープで仕切る。女房を恐れるものは右側に、恐れないものは左側に移動して、回答としてほしい。

そうしたところ、ぞろぞろと男どもは右側に移動した。ただでさえ広場は満員であったので右側は超満員、大混雑で境目は特に押し合いへしあいになり、喧嘩までおこる有様になった。左側を見ると誰もいない。

一人もいないのかとマハラジャは驚き、これではわが王国もおしまいかと気が遠くなりかけた。わらをもつかむ思いでもう一度うつろな目で左側を見ると、左側の端のほうにぽつんと一人の男が寂しそうに立っていた。

マハラジャは喜んだ。高い階段から広場にかけており、男のそばに行き、その手をとらんばかりにして男に言った。

わしはうれしい。一人でも女房を恐れない男がいたとは心強い。さあ階段の上へのぼり、あの弱き男どもにどうしたら女房を恐れないで済むか教えてやってくれ。

するとその男は言った。「マハラジャ、うちの女房は人ごみに近寄ってはいけません」と言うんです。

さような次第で、女房教育をという我が目論

見は完全に外れました。

女房が変わった点といえば、自己主張が強いインドの人達に揉まれたため(南部のドラビダ系の人達はおだやか、北部の人達はきついという傾向にあります。赴任地は北部でした)しっかり鍛えられより強くなったことです。

従って、この会で紹介される joke のうち、women にからむ joke (何故かかなり多い。joke contest でも women がらみの joke は人気が高いようですね。軟弱なメンバーが多いのか?) を特に感慨深く楽しんでいます。

## 第 32 回研究発表会

### リンゴと老兵

—ことわざのもじり—

豊田 一男

今回はリンゴと老兵に関わることわざのもじりを取り上げた。ジョーク本の類を読んでいると、ことわざのもじりともいべきものに出会う。例会で取り上げた中からほんのいくつかをご紹介します。

リンゴに関わることわざで最も有名なものは、**An apple a day keeps the doctor away.** だろう。

リンゴを毎日1個食べていれば医者にかからずに住む、というほどリンゴは健康に良いことになっている。



(1) **An onion a day keeps everybody away.**

毎日玉葱1個食べている人には臭くて誰も近づかないだろう。しかし、玉葱よりニンニクの

方がもっと臭う。

**(2) Girl: Want to hear an old Transylvanian saying?**

**Boy: Sure, what is it?**

**Girl: A clove of garlic a day keeps the vampire away.**

Dracula で知られる吸血鬼の故郷はルーマニアのトランスヴァニア地方ということになっていて、その天敵がニンニクであるという知識が前提になっている。この女の子は男の子を嫌っているらしい。



**(3) Mrs Able: I'm really worried about my daughter. That new doctor keeps pursuing her.**

**Mr Cable: Why don't you give her an apple a day?**

新しく来た医者に追いかけている看護師らしい娘を心配する母親に、「娘さんに1日1個ずつリンゴをあげればいい」そうすればその医者は娘さんに近づけないでしょう。

**(4) "Didn't you hear of Naples?"**

**"Sure, n'apple a day keeps the doctor away.**

ただただ音の類似を楽しんでいるだけのもの。

**(5) A joke a day keeps the doctor away.**

ジョークは健康の基ということになる。我が会のモットーになりそうだ。

**Old soldiers never die; they just fade away.**

(老兵は死なず、ただ消え去るのみ。) はことわざ扱いされないこともあるようだ。

この言葉が有名になったのは、朝鮮戦争のとき大統領トルーマンによって解任された国



連軍最高司令長官マッカーサーが、上下両院合同会議で退役の演説に引用してからであるといわれる。

“Old X's never die”の形の one-liner は手元に100以上集まっているが、ほんの5つだけ。

**(1) Old soldiers never die; just young ones.**

戦争の厳しい現実を思い知らされる。ジョークなどとはとても呼べない。

**(2) Old bureaucrats never die—they just waste away.**

waste (無駄遣いする) ⇔ waste away (衰える) のしゃれになっている。

**(3) Old teachers never die—they just grade away.**

Away には「離れて; 別の方向へ」の意味の他に、継続を表す動詞につくと「どんどん、せっせと」の意味があり、work away は「どんどん働く」の意味になる。英語教師50年の筆者にとって、せっせと採点ばかりしながら去って行く姿が自分と重なる。

**(4) Old doctors never die—they just lose their patience.**

Lose one's patience (我慢しきれなくなる) ⇔ lose one's patients (患者を失う) のしゃれになっている。どちらを失くしても、医師は去らねばならない。

**(5) Old monarchs never die—they're just throne away.**

Throne (王座) ⇔ thrown のしゃれ。王座を奪われ、投げ捨てられる専制君主を思わせる。最後に自作を1つ。

**(6) Old joke-lovers never die—they just laugh away.**

Laugh away の「一笑に付す」と「笑って去る」のしゃれのつもり。



## 第 32 回研究発表会

### ジョーク・コンテスト MC の記

田村 公雄

英語使いのプロの集団・JLC、猛者揃いの前で司会など恐れ多くてたじろぎましたが、何事も積極的に！ をモットーにトライさせていただきました。幸い皆さんの積極的なご発言をいただき、楽しい一時を過ごすことが出来ました。

今回は 17 点の楽しい作品の中から、次の 3 点が上位入賞となりました。

#### ●第一位 小池温様作品 10 票獲得

**First Guy (proudly): My wife's an angel!**

**Second Guy: You're lucky, mine's still alive.**

私の妻はエンジェルだ！

君はラッキーだ、俺のはまだ生きているんだよ。

天使のように純で、優しく、素直な女房だと誇らしげに言ったつもりが、死んだこととされてトホホホ・・・ きれいな作品でした。

#### ●第二位 相原悦夫様作品 9 票獲得

**"Remember the seven qualities for the perfect girlfriend: Beautiful, Intelligent, Gentle, Thoughtful, Innocent, Trustworthy, Sensible. Or in other words .....B.I.G.T.I.T.S."**

パーフェクト・ガールフレンドの 7 つの資質を覚えようということで、7 つのイニシアルを集めると BIG TITS! さすがです。8 つ目の資質が出てきました。

#### ●第三位 植田良明様作品 6 票獲得

**"How do you endure talking to that homely woman without laughing in her face?"**

**"That's easy. She is my wife."**

**"Oh. My mistake."**

**"No. Mine."**

キーワードは homely です。'家庭的な'だとジョークになりません。'あんな ugly な女とふきだすこともなく、よく辛抱強く話し

てられるね'とずけずけ言ったら、その人の妻と分かり大慌てで、'Oh. My mistake.'

彼を救ったのはご主人の一言、(そんな女と結婚した)私の方のミステイクです。

おおらかなものです。こうありがたいですね

以上の入賞作品の他に MC が最も感動したのは次の作品です。

#### ●番外編 安藤雅彦様作品 6 票獲得 (3 位と同数票)

**Don't drink and park, accidents cause people.**

当初意味がつかめずにいましたが、皆さんの意見を聞くうちにその深い意味が分かってきました。

'飲んで駐車しないこと、同乗の女性と事故になり、こまったことになる。'このような意味のようです。

それにしても、この文を見てこのように解釈できる方々の経験の深さに敬意を表します。間違いなく体験者だけが分かる世界でしょう！ accident が複数になっているのもびっくりしました。

高位得票者の作品を見ていると、メンバーの好みとか傾向をよく理解しておられると感じます。これからも楽しい作品を期待しております。



#### TONGUE-TWISTER

*She sells sea-shells on the sea-shore,  
The shells she sells are sea-shells,  
I'm sure,  
For if she sells sea-shells on the sea-shore,  
Then I'm sure she sells sea-shore shells.*



## 萬ジョーク店

### エスニック・ジョーク：日本人

宮本 倫好

「日本人はエスニック・ジョークでどう取り上げられてきたか」を、順を追って概観してみましよう。

高度成長が始まって、「住」が泣き所でした。Less than half of all toilets in Japan are flush types – the rest go down into cesspits which are emptied every few weeks by professional companies. You can speculate on the destination of this waste as you like.

その内、「追いつき追い越せ」という日本人の背伸びを皮肉るものが *jokedom* で流行します。



You can hear some interesting conversations among the Japanese about whether the summit of Mt. Fuji has the highest vending machines in the world.

日本の目を見張る成長が確定すると、賛美に皮肉が交じります。classics を二つ挙げます。A Japanese man went to America for sightseeing. On the last day, he took a taxi to the airport. During the journey, a Honda drove past the taxi. The man got excited and yelled, “Honda, very fast! Made in Japan!” Then, a Toyota sped past the taxi, and the man yelled, “Toyota, very fast! Made in Japan!” This went on for quite a number of cars. Finally, the taxi came to the airport. The fare was US\$300. The Japanese exclaimed, “Wah...So expensive!” The driver

yelled back, “Meter, very fast! Made in Japan!”

次は IBM 社内で、今も語り草になっている実話というのですが...



IBM decided to have some parts manufactured in Japan as a trail project. In the specifications, they set out that they accept three defective parts per 10,000. When the delivery came in, there was an accompanying letter. “We, Japanese people, had a hard time understanding American business practices. But the three defective parts per 10,000 have been separately manufactured and have been included in the consignment. Hope this pleases you.”

今度の東日本大震災もジョークの対象になりました。事態が事態なので、日本人の心を傷つけず、しかも気のきいたジョークというのは、ネットで色々調べてみましたが、見つけれませんでした。しかし、胸くその悪くなるような sick joke は幾つかありました。まあ acceptable というのを一つ紹介しましょう。

Japan is really advanced. They don't go to the beach. The beach comes to them.

### TONGUE-TWISTER CONTINUED

*Sister Susie's sewing shirts for soldiers.*

*Such skill at sewing shirts our shy young sister Susie shows!*

*Some soldiers send epistles, say, they'd sooner sleep in thistles*

*Than the saucy, soft, short shirts for soldiers sister Susie sews.*



**AUTHENTIC  
MONA LISA GALLERY**



### 第 33 回研究発表会のご案内

会員各位のご参加をお待ちします。まだ会員になっておられない方もどうぞ。

- 日時：9月15日(土) 午後2時-4時
- 会場：平河町 Mercury Room  
(クオリティ(株) 6階会議室)  
(東京都千代田区平河町 1-4-5 平和第一ビル)
- 交通：地下鉄・有楽町線麴町駅 1 番出口より徒歩 2 分。地図は、  
<http://www.quality.co.jp/> どうぞ。
- プログラム
  - ① 研究発表「続・Lady Mondegreen は殺された？」佐川光徳 会員
  - ② 第 13 回ジョーク・コンテスト  
司会=長谷川真弓 会員
- 参加費：会員・非会員とも 1,000 円。
- 研究発表会終了後、近くの喫茶店で交流会を開きます。こちらにも、どうぞご参加ください。
- 問合せ先：[renraku@eigojoker.com](mailto:renraku@eigojoker.com)

### 第 13 回ジョーク・コンテスト出題作品募集

- 要領：
  1. 出題は、お一人一題とします。
  2. 長さは、一題 **40 WORDS 以内** とします。
  3. 必要と思われる場合には、「笑いのツボ」やイラスト・写真などを添付してください。
  4. コンテストは、**2012 年 9 月 15 日(土)**、研究発表会で行われます。(司会=長谷川真弓 会員)
  5. 当日の研究発表会に出席できない方も、応募できます。
  6. 結果は *We, Jokers* No.33 Joke Contest Supplement 紙上でも発表されます。
- 宛先：[mmsagawa403@s6.dion.ne.jp](mailto:mmsagawa403@s6.dion.ne.jp)
- 締め切り：2012 年 9 月 2 日(日)

### WE, JOKERS No.32

英語のジョークを楽しむ会 (Joke-Loving Club) 会報

発行日：2012 年 8 月 10 日

発行人：世話人代表 宮本倫好

編集人：佐川光徳

発行所：英語のジョークを楽しむ会

〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-4-5 平和第一ビル  
クオリティ株式会社 気付

TEL:03-5275-6121, FAX:03-5275-6130

問合せ先：[renraku@eigojoker.com](mailto:renraku@eigojoker.com)

